



学校教育目標 『共に生き 未来を創る たくましいリセオの子』

目指す児童・生徒像

- ・共に生き………ともに励まし合い、支え合い、目標に向かって高め合うリセオの子
お互いの違いを尊重し、関わり合うことができるリセオの子
- ・未来を創る………積極的に課題を追求し、メキシコとの懸け橋となるリセオの子
- ・たくましいリセオの子…自主・自立を重んじ、豊かな心と健やかな体でチャレンジするリセオの子

1. リセオ建学の精神を忘れない

日本メキシコ学院は、日本・メキシコ両国民の相互理解の増進と文化・教育の交流を図り、人類の連帯感を育み、世界の平和と繁栄に貢献し得る国際性豊かな、かつ、両国民にとって有為な人材を育成することを目的とし、建学の精神もここにある。

この目的にそって、本学院はメキシコ在留の邦人ならびに日系人子弟の教育機関たるにとどまらず、広くメキシコ人子弟をも含めて日本・メキシコ両コースを並存し、日本コースに於いては中学校まで、メキシコ・コースに於いては高等学校までの一貫教育を行う。また、広くその施設を開放して、日本・メキシコ文化紹介と成人教育を行って国際交流を推進する。

本学院は、44年前（1977年）、当時の田中角栄首相とエチェベリア大統領の合意のもと、巨額の国費が投じられ、この「建学の精神」に基づいて創立されました。

この「建学の精神」を全ての教育活動の原点として取り組みます。

2. 「グローバル人材」の育成

本校の使命は「グローバル人材の育成」、「日本とメキシコの懸け橋となる人材の育成」です。「グローバル人材」とは国際社会の中で活躍できる人間であり、ダイバーシティ（多様性）の中で協働できる人間です。メキシコの地にあり、メキシココースと併存しているという利点を最大限に活かし、現地理解教育や交流活動、「友達になろうプロジェクト」を推進し、以下の人材の育成に努めます。

- ①多様な文化・価値観を認め尊重できる人
- ②日本人としての誇りと自覚を持ち、自国の文化や伝統を表現できる人
- ③コミュニケーション能力の向上（日本語の充実、次いで英語 or 西語）

3. 個別最適な学びと、協働的な学び(ハイブリッド型学習)の充実

新型コロナウイルスの感染拡大など、先行き不透明な予測困難な時代において、ICT 環境の充実及び活用を図り、取り巻く環境に左右されることなく子どもたちとつながり、「個別最適な学び」の実現に努めます。同時にそれらが「孤立した学び」に陥らないよう、子ども同士や多様な他者と協働しながら学ぶ

「協働的な学び」も重視し、多様な人々と協働しながら社会的変化を乗り越えられる資質・能力の育成に努めます。いわゆるオンライン型の学習と協働型の学習の融合・相乗効果を図るハイブリッド型学習の充実に努めます。

4. 確かな学力の育成

- ①「知識及び技能」
- ②「思考力・判断力・表現力等」
- ③「主体的に学習に取り組む態度」

これからの時代に求められる上記「学力の3要素」を、「主体的・対話的で深い学びのある授業」を通し育成します。オンライン型の学習形態にも「主体的・対話的で深い学びのある授業」を取り入れるなど、常に授業の改善を図りながら取り組んでいきます。

5. いじめを許さない学校文化を創る

いじめは決して許されるものではなく、「いつでも、どこでも、だれにでも起こりうるものである」という考えのもと、全教職員が児童生徒の様子を見守ります。年間を通し、「いじめ調査アンケート」、「こころのかがみアンケート（自尊感情アンケート）」、「教育相談アンケート」などを実施し、いじめの早期発見に努めると共に、自尊感情向上のための支援にあたります。また、6月を「いじめ防止月間」とし、学部別「いじめ防止サミット」を実施するなどして、児童・生徒の心に、絶対にいじめを許してはならないという「心の砦」を築いていきます。

6. 特別支援教育の充実

特別支援学級を核として、通常学級内にいる子ども一人一人についても、その特徴を正しく理解し、個別に支援するとともに、出来る限りユニバーサルデザインを実践していきます。特に発達障害のある子どもたちやグレーゾーンにある子どもたちに対しては、出来る限り学級集団としての工夫・配慮を実施し、その子の成長を促します。また、特別支援委員会等で組織的に対応するとともに、研修会を開催して、発達障害に対して理解を深めるように努めます。

7. 子どもたちとの出会いを大切にします

縁あって、日本から遠く離れたここメキシコの地で、子どもたちと出会い、教育活動にあたることになりました。この出会いを大切にしたいと思います。一生に一度の出会いを大切にするという気持ち、「一期一会」の気持ちで日々教育活動にあたります。そして子どもたちに「人生の宝物」と言える思い出をつくりたいです。同時に私たち教師は、子どもたちの人格形成に関わる一人の人間として、豊かな人間性や社会性を養うべく、常に学び向上していきます。派遣教員・現地教員・事務職員・スタッフ全員、皆で心を合わせ、協力して教育活動にあたります。

8. メキシコ社会に開かれ、メキシコ社会と共に歩む学校

メキシコ社会と日本コースとの間で、長い間培ってきた共催行事や伝統行事を大切にし、継承に努めます。また、和楽器（太鼓）や古典（国語）、文化遺産、武道（剣道）等の学習を充実し、日本の教育文化の発信にも努めます。